



令和6年8月1日

各位

会社名 株式会社ジェクシード
代表者名 代表取締役社長 今井 俊夫
(コード番号: 3719 東証スタンダード)
問合せ先 経営管理部 増尾 雅人
TEL. 03-5259-7010

新たな事業としての匿名組合を活用したファンド（SPC）の組成に関するお知らせ

当社は、令和6年6月7日開催の臨時取締役会において、下記の通り、新たな事業として匿名組合を活用したファンド（SPC）の組成事業を開始することについて決議致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、システムコンサルティング、ビジネスコンサルティング、CIO/CMO支援、Webマーケティング支援を中心としたITコンサルティング事業を主な事業としております。

令和5年12月期において、売上高は大型案件獲得等により前年同期より増加いたしましたが、リソース不足による外注費が増加したこともあり、利益率が落ち込みました。

このように、一部収益基盤の不安定さ解消が課題となっており、強固な収益事業基盤の確立が急務であることを認識し、令和2年12月25日付で公表した中長期経営計画「VISION2025」（令和元年12月期～令和7年12月期）に基づき、積極的に企業価値ならびに株主価値の向上を目指し、収益構造の改革及び事業領域の拡大を推進すると共に、長期間において成長し続けるために必要な事業基盤の整備を進めてまいりました。

このような状況の中、短期的に収益基盤の確立を行うためには、既存事業の経営効率の改善に加え、資本業務提携や新たなM&A等による業容の拡大に注力することが急務であると判断し、非IT分野も含め、幅広く検討を重ねてまいりました。

その中で、デジタルサイネージ事業及びアドトラック運用事業を開始したと同時にLEDパネルと中古トラックをメインとしたファンド事業に参入することにしました。2024年問題からトラックを必要とする運送会社やLEDパネルを活用したサイネージ広告や各種イベントや災害時の情報告知としてLEDサイネージトラックの需要増に提供できるスキームの検討を進めたところ、一定の投資家から出資を募り、匿名組合を活用したファンド（SPC）の組成が効率的であると結論付け、組成に向けての準備を進めてまいりました。

本事業では、各種貨物車両を対象とし、当社が匿名組合を活用したファンド（SPC）に売却し

投資資金の回収を図り、かつ匿名組合を活用したファンド（SPC）よりリースバックし各車両を運送会社にリースすることによりリース料として収入を得る事業となります。トラックという投資アセットは資産価値の減少しづらく、かつ、市場規模が大きいこともあり、換金性の高い魅力的な投資対象であると考えております。当社では、本事業は、トラック運送業界のみならず、運送需要の拡大が続く社会全体にも貢献できるソリューションであると考えております。

今後の中古トラック需要は日本国内において拡大しており、当社としても将来的にビジネス機会があると判断するに至りました。

さらに、当社において、運輸事業を中心に従事してきました人材を招聘し、検討を重ねた結果、組み入れる資産をニーズの高いものとすることによって、十分に市場へのアピールが可能であるとの判断に至りました。

当社としてもこのような市場機会を逸することなく、新たな新規事業領域として、匿名組合を活用したファンド（SPC）の組成事業への参入を決議いたしました。

2. 新たな事業の概要

（1）新たな事業の内容

匿名組合出資方式による投資ファンドの組成

（2）当該事業を担当する部門

デジタルサイネージ事業の一環としてデジタルサイネージ事業部にて担当者1名にて対応いたします。

（3）当該事業のために特別に支出する金額及び内容

自己資金である運転資金から、200,000千円をファンドの資産購入に充当しております。

3. 日程

（1）取締役会決議日 令和6年6月7日

（2）事業開始日 令和6年7月31日

4. 今後の見通し

本事業が、今期の当社業績に与える影響としては、現在精査中であり、判明次第速やかに開示いたします。

以 上